

くすのき だより

心ではぐくむ、健康と笑顔の樹。

VOL.
23

2015年
10月発行



写真／山本 富夫(撮影場所／曾原湖)

『心肺』調べて『心配』なし!!

ランナーズドックを開始しました

トピックス

- 相談してくださいー看護支援外来ー
- 第8回脳卒中合宿セミナーを終えて
- 済生会北信越ブロックソフトボール大会
- 敷地内をきれいに ～除草ボランティア～
- コミュニケーション推進チーム企画
バーベキュー&クイズ大会
- 夏祭り
- 職員互助会旅行に参加して
- 無料・低額診療事業について
- 新任自己紹介
- 理念・基本方針・
患者さんの権利宣言



『心肺』調べて『心配』なし!!

ランナーズドックを開始しました

健康管理センター 加藤 智代

近年、ランナー人口が増えている一方で、マラソン中に救急搬送される方も少なくありません。

このため健康管理センターでは、8月から新たに専門ドックとして**ランナーズドック**を実施しています。**ランナーズドック**では、心臓や肺の機能検査に加え、貧血を含めた生活習慣病の血液検査などを行います。

検査内容

問診、体組成計(体脂肪率・筋肉量・推定骨量)、
血液検査(貧血・血糖・脂質・腎機能・肝機能)、
尿検査、胸部レントゲン、心電図、負荷心電図

心臓超音波検査(オプション)

*ランナーズドックは練馬桜台クリニック(東京)の登録商標です。
ご好意により、許可を受けて使用しています。



- 予約が必要です。
(予約) 076-437-1133
- 結果は郵送でお知らせします

相談してくださいー看護支援外来ー

看護部 管理室 谷川 静子

平成25年1月から認定看護師らによる看護支援外来を実施しております。看護支援外来では、療養上の問題を抱えたまま退院することがあっても、少しでも安心して日常生活を送れるよう、ご家族の思いを聞いたり、介護の相談を受けたりしております。

また、施設内では、看護師による健康講座を年4回開催しております。テーマは、インフルエンザの予防や脳卒中などについてです。

そして、当院は、地域の皆さんの『健康寿命の延伸』に力を入れており、市民公開講座と出前講座を行っております。出前講座では、看護支援外来の認定看護師が皆さんの公民館や、介護施設などに出向き、皆さんの要望に応じてお話をさせてもらっております。話の内容は、認

知症看護認定看護師による、「認知症の予防や関わり方」、皮膚排泄ケア認定看護師による「おしっこの話」などです。少人数にも対応しており、もっともっと皆さんのお役に立てるようになっております。また、皆さんのご要望をお聞きして、一人ひとりに合ったご支援ができるようにと、病院の1階に相談コーナーも設けましたので、ぜひご利用ください。



第8回脳卒中合宿セミナーを終えて

3階病棟 稲見 美津代

第8回脳卒中セミナーが、6月20日(土)～6月21日(日)の2日間、当院で行われました。220名の参加者(うち全国の他施設から146名)という多数の医療職の方々の参加がありました。

今回のテーマは、「現場力のさらなるステップアップを目指して～病態と解剖の理解と再確認～」でした。脳卒中医療の進歩は著しく、幅広い知識と専門性・質の高いチーム医療を展開することが求められます。

特別講演として、済生会長崎病院脳神経外科部長の北村直毅先生からは、「現場でのチーム医療」についてのお話を、藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション講師の柴田斉子先生からはリハビリテーションの観点から「摂食嚥下機能評価・訓練のポイント」について、愛知県看護協会の認定看護師教育課程主任教員の斎藤泉先生からは演習を交えて「脳卒中看護の専門性を高める」内容でのお話を、横浜新都市脳神経外科病院の画像診療部診療放射線技師/係長の斎藤誠先生からは、「脳血管内治療のチームスタッフの一員としての放射線技師の役割」につい

て、画像や動画を用いてイメージしやすい内容でのお話をそれぞれしていただきました。

今回、脳卒中合宿セミナー準備委員会として、招待状や資料作りなどの準備から運営までを、他部署の方々からの協力を得ながらすすめ無事に終えた時、大変だったことが吹き飛び、大きなことをやり遂げた達成感が得られました。来年も、手作り感のあるあたたかいセミナーの雰囲気は温存したまま、内容はグレードを高めて、脳卒中患者さんやご家族の皆さんに貢献できるような企画をとっています。



済生会北信越ブロックソフトボール大会

リハビリテーション科 瀬島 知治

済生会では全国済生会の病院・施設によるソフトボールの全国大会が毎年開催されています。その予選会として、5月31日(日)に新潟県三条市で北信越大会が開催されました。

勝負は、抽選にも恵まれて何とか予定どおり決勝に進出したものの、決勝戦の相手は昨年優勝の福井病院です。序盤は、エース関岡の好投や副院長風間先生のファインプレーにより、強打の福井病院を0点に抑えることができました。また、攻撃では送りバントやヒットエンドランなどの小技を使いながら先制することができましたが、中盤に逆転を許し、最終的には総合力の差によって5対1で惜敗しました。

今年は2年ぶりの優勝を目指し、3月から練習を開始し、岩瀬スポーツ公園のソフトボール

場で週2回、勤務後に19時から21時までナイター設備を利用して行いました。

来年は富山市で北信越大会が開催されるので、チーム力を高めて必ず優勝したいと思います。



敷地内をきれいに ～除草ボランティア～

総務課 武波 のどか

7月10日(金)業務終了後、地域活動・ボランティア推進委員会が企画して、敷地内の除草活動を行いました。昨年は、異例のヤギ3頭に大いに貢献をしてもらいましたが、今年は、これまでどおりの院内でボランティアを募る方法で行いました。

当日の朝は曇り空でしたが、夕方になると雲がなくなり天候にも恵まれました。じわじわと感じる暑さの中、草刈り機や鎌で雑草を刈る人、集める人、ごみ袋を回収する人と作業を分担し、敷地内をきれいにしました。参加者はなんと153名!職員だけでなく、派遣の方や実習生も手伝ってくれました。

およそ1時間の作業終了後には、何十袋

ものごみ袋が積み上げられており、達成感と団結力を感じました。



コミュニケーション推進チーム企画 バーベキュー&クイズ大会

放射線技術科 五十嵐 進

8月29日(土)コミュニケーション推進チームの企画のもとバーベキュー&クイズ大会を浜黒崎キャンプ場で開催しました。昨晩からの雨も9時過ぎには上がり、時折日差しもさす絶好のBBQ日和となりました。中には「経験はあるけど炭に火を点けるのは初めて」の人もいて、ワクワク感一杯に、和気あいあいと準備は進みます。12時には三カ所の焼き場の準備も整いBBQスタートです。

美味しい食材を食べながら、間近に迫る病院機能評価や富山マラソンなど話題は尽きず、あっという間に時間が過ぎていきます。クイズ大会では参加者が3チームに分かれ、医療の問題やふなっしーの似顔絵など雑学も含めた問題に挑み大変楽しませていただきました。問題作成と進行係を担当した、リハビリの佐々木さんと病歴室

の中さんに感謝です。

閉会の場では、会の趣旨である「職域・年齢等を超えた相互の理解と協力関係を築く」事を再確認し15時30分にお開きとなりました。

参加者は職員及びご家族 総勢47名でした。参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



夏祭り

リハビリテーション科 作業療法士 高橋 香織

当院の研修ホールにて「第5回夏祭り」を開催しました。
患者さんやそのご家族など160名を超える参加がありました。



キーホルダー作り

完成するとスタッフ・参加者共に笑顔になり、楽しい時間を過ごすことができました。

ヨーヨー釣り



お祭りの定番!今年はスーパーボールすくいもはじめました!みなさん童心に返り楽しんでおられました。



もぐらたたき

子供からお年寄りまで人間もぐらをたたくことに夢中になりました。



射的

目当ての賞品を前に、子供も大人も真剣そのもの。何度も大きな歓声が沸きました。



一円玉落とし

一昨年大人気だったゲーム!今回はかわいらしく海と金魚鉢をモチーフにしました。

ハンドマッサージ



看護師による
ハンドマッサージは
大盛況 (^^)

来年も開催予定です。ぜひご参加ください!

職員互助会旅行に参加して

放射線技術科 石崎 宗一郎

当院では、職員同士の親睦を深めるために「互助会旅行」を行っています。病院という職場から、全員総出で参加することはできません。今年度は7班に分け、山中温泉・長島温泉・USJの3コースを設定し、より多くの職員が参加できるように旅程が組まれました。

先日、私は山中温泉に1泊するコースに参加しました。バスに乗って金沢市内の寺院や、福井の永平寺を見学し歴史・文化に触れた後は、風情ある温泉にのんびり入ってリフレッシュ。

続けて浴衣に着替え、大広間の宴会場へ。職種・世代を気にすることなく、同じ屋根の下で働く仲間同士…。お酒を注ぎつ注がれつ、そのうち余興も出て楽しい時間を持つことができました。

参加メンバーは毎回異なりますが、職員同士の新しいつながりや風通しの良い職場の雰囲気づくりに通じている行事の1つ…。次回もぜひ参加したいと思います。



済生会富山病院では 無料・低額診療事業を実施しています



無料・低額診療事業とは、医療費を

減額

免除

できる
制度です。



生計困難な方が経済的理由により、必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料・低額な料金で治療を受けていただく制度です。

例えば

このような時にご相談ください

- 病気や障害、失業などで収入がなくなり、医療費の支払いが困難な方
- 「医療費が払えない」と、治療を受けずに悩んでいる方

利用方法

利用にあたっては、一定の条件がありますので、まずは医療福祉相談室へご相談ください。お問い合わせはお電話でもお受けいたします。

相談窓口

医療福祉相談室(1階26番)
TEL 076-437-1111(代)
月～金 9:00～17:00

毎月第2火曜日に
無料・低額診療
相談会を実施しています

場所:医療福祉相談室 時間:9:00～12:00

相談は
無料です

NEW FACE PROFILE

新任自己紹介

①氏名 ②所属(配属) ③抱負・自己PR等



タカトリ シュンスケ
①高取俊介
②内科医員
③消化器内科医として赴任することになりました。精一杯頑張ります。



フクダ タクマ
①福田卓真
②外科医員
③まだまだ至らぬ点が多いですが、外科の一員として貢献できるよう、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。



ヨシダ ユキオ
①吉田幸男
②整形外科医員
③整形外科医として地域医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



タナベ ノゾム
①田邊 望
②臨床研修医
③皆様のお役に立てるよう努力を重ねてまいります。宜しくお願い致します。どうぞ気軽にお声かけください。



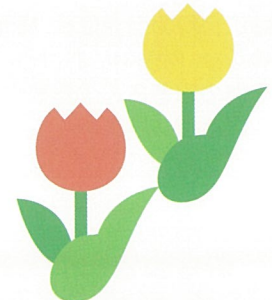
サワダ エミコ
①澤田恵美子
②管理栄養士
③皆様が安心して食事の相談をできるような栄養士を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



ウメノ ノリコ
①梅野典子
②看護師(中央処置室)
③新しい職場で、なれない事もたくさんあると思いますが、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



ホッタ チヒロ
①發田千尋
②看護師(SCU)
③患者さんと真摯に向き合い、一人一人に寄り添う看護を提供していきたいです。一つ一つの仕事を確実にできるよう頑張ります。





理念 患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

基本方針

1. 地域中核病院として、地域に密着した信頼される患者さん本位の医療の提供に努めます。
2. 済生会精神に基づく保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します。
3. 医療水準の向上に努め、良質で安全な医療を提供します。
4. 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療の提供に努めます。
5. 効率的で安定した経営基盤の確立に努めます。

患者さんの権利宣言

本院では“患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供”を基本理念に、患者の皆さんと協同して最良の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

① 個人としてその人格を尊重される権利

患者さんはひとり人間として、その人格・価値観などが尊重される権利があります。

② 質の高い医療を公平に受ける権利

患者さんは、適切で質の高い医療を、公平に継続して受ける権利があります。

③ 十分な情報を知り、説明を受ける権利

患者さんはご自身が受けている医療について知る権利や診療情報の開示を求める権利があります。また、その内容や危険性、他の方法の有無と長所・短所などについて、患者さんが分かる言葉で、十分に理解できるまで説明（インフォームドコンセント）を受ける権利があります。

④ 選択の自由と自己決定する権利

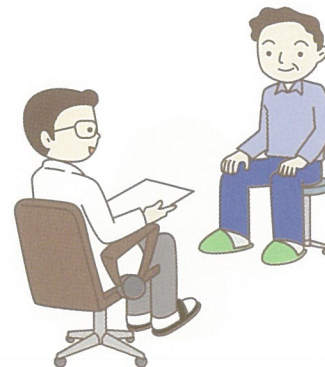
患者さんは、病院や医師を自由に選択し変更する権利と他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。また、分かりやすい説明を受け十分納得された上で、ご自身が検査や医療を選択する権利、あるいは拒否する権利があります。

⑤ プライバシーが守られる権利

患者さんは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。

患者さんには、私たちが良質で安全かつ効率的な医療の提供を実践するために、次のことをお願いします。

- ご自身の自覚症状、病歴や服薬歴などをできるだけ正確に伝えてください。
- 診療、療養中におけるご自身の希望を遠慮せずに伝えてください。
- 他の患者さんの診療や職員の業務に支障をきたすことがある場合には、ご協力をお願いすることがあります。



済生会富山病院報 くすのきだより

発行者 富山県済生会富山病院
院長 井上 博

【編集委員会】 風間 泰蔵 南 沢 宏 松倉 裕喜 久保 道也
加藤 智代 堀田 裕子 西川 和良 高橋 亮次 谷内 隆浩
佐々木 正詞 関岡 綾子 池下 美沙紀 武波 のどか